

様式 2

令和 8 年度第 1 回 富士見市立みずほ台小学校 コミュニティ・スクール協議会 議事録						
日 時	令和 8 年 5 月 12 日（火）		開会 午後 10 時 00 分 閉会 午後 12 時 00 分			
場 所	富士見市立みずほ台小学校 2 階 会議室					
出席者	委 員	正東委員	八木橋委員	大槻委員	前野委員	佐原委員
		○	○	途中退席	○	○
		小嶋委員	関根委員	富澤委員	大木委員	
		○	○	○	○	
	事務局	みずほ台小職員 富澤				
公開・非公開	公開（傍聴者なし）					
議 題	（１）富士見市教育委員会挨拶・委嘱状交付 （２）校長挨拶 （３）委員自己紹介 （４）学校経営方針についての説明 （５）情報交換					
議 事 内 容						
（１）富士見市教育委員会挨拶・委嘱状交付 ・コミュニティ・スクールの趣旨について説明 ・委嘱状の交付 （２）校長挨拶 ・今年度で 50 周年を迎える。次の 50 年も見据え、地域と共に歩んでいく。 ・学校経営方針について、地域と共に歩めるよう、忌憚のない意見をお願いしたい。 （３）委員自己紹介 （４）学校経営方針についての説明 【校長より説明】 ① 学校経営方針等 ② 勤務時間の割り振りについて						

- ③ 日課表について
- ④ 転出入職員について
- ⑤ 各学年の職員配置について
- ⑥ 今年度の学校グランドデザインについて

【協議内容】

- 委員：詳細にまとまっていて感動した。子供が自立して独り立ちできるように良い計画が立てられている。
- 委員：A I の利用について学校ではどのような活動が行われているのか。
- 学校：小学校ではまだ積極的な導入はしていないが、職員によっては、事務作業に活用している者もいる。A I が出したものをそのまま使用するのではなく、それを生かして自分なりのものに落とし込むことが大事で、そうした指導をしていく。
- 委員：I C T 教育、プログラミング教育について、学校ではどのような指導をしているのか。
- 学校：指示を出してその指示に沿った動きをするプログラミングの指導や算数的思考そのものに関連した内容を指導している。また、学年の発達段階に沿って情報リテラシーの指導も行っている。I C T は主に学習ツールの一つとして活用している。

【協議結果】

- ・承認

(5) 情報交換

- ・保護者対応について、教師の負担が大きくなりたくないであってほしい。
- ・学校に関することを教職員が悩まず、気軽に話せる場が学校以外にもあるとよい。
- ・集団登校に関して、名簿などの個人情報に敏感な家庭が増えてきている。P T A として、今後、自由登校を含めて検討していきたい。
- ・集団登校の異年齢集団としての良さも大事にしたい。
- ・学校支援ボランティアを活性化させるため、地域学校共同本部としての役割やコミュニティスクールとしての役割をさらに進めていけるとよい。
- ・高学年の女子児童で、自転車で踏み切りを渡るときに危ない様子が見られた。踏み切りでは自転車から降りて押していく指導をしてほしい。